

施設基準を学ぶ事の重要性

～他職種との連携～

社会医療法人青雲会青雲会病院
副院長兼看護部長
今村由美子

一般社団法人 日本看護管理学会
利益相反開示

Japan Academy of Nursing Administration and Policies (JANAP)
COI (Conflict of Interest) Disclosure

筆頭者氏名 : 今村由美子

所属名 : 社会医療法人青雲会青雲会病院
副院長兼看護部長

筆頭演者は日本看護管理学会へのCOI申告を完了しています。

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業・組織および団体等はありません。

はじめに

- 診療報酬は、ルールを守り、正確、安全に施設基準を管理することである
- 「届出は自己責任」このフレーズはとても重みがあり2年ごとの診療報酬改定は、変更のあるもの、新たな事などを察知しなければいけない
- 施設基準もチーム医療の一つとして、様々な委員会を有効に活用し、誤解釈のない管理が必要である

当院の概要

所在地	鹿児島県姶良市
病院名	社会医療法人青雲会青雲会病院
理念	「何か世の為 人の為」
診療科	16科(外科、脳神経外科、内科等)
病床数	急性期一般入院基本料1 (100床) 回復期リハビリテーション病棟入院料1 (36床)

青雲タウン構想

「医療・福祉・介護・健康・食」の一大ゾーン



施設基準に興味をもったきっかけ

病棟師長を担っている時、

医事課長に「コスト漏れが多いです」と言われた事

実際にコスト漏れを自分で探す・・・大変多かった

コスト漏れ対策委員会立ち上げ、各部署のコスト漏れの件数・金額を報告することでコスト漏れは徐々に減ってきた

施設基準に興味をもったきっかけ

平成13年 看護部長任命

- 施設基準に関して知識が乏しく、これではよくないと痛感した
- 施設基準は、看護部長だけが知っているのではなく、所属長と共有しながら学ぶ事の重要性を感じた
- 施設基準の加算届出・・・質の向上に繋がる
(研修、資格、経験年数、人員配置等)

医療の質、ケアを向上すること

診療報酬算定、施設基準を向上する事



診療単価をアップ

厚生労働省が患者様に対して、様々な診療行為データを分析、検討して、医療の質、ケアを目指して、2年ごとの改定で点数を出し、それに伴う施設基準を出している

施設基準を学ぶ事の重要性

施設基準は、経営の要である



届出した事は、自己責任である

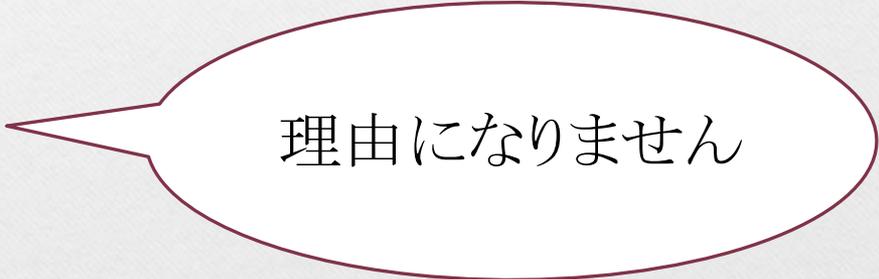
(全国で、毎年何十億円という返還あり)

知識、情報不足による誤解釈を防止する

届出後の管理

担当者の長期休暇、異動、退職者等による欠員の有無

- 「知らなかった」
- 「聞いていない」
- 「うっかりしていた」



理由になりません

他職種と連携の必要性

- 2年おきの診療報酬改定時には、各部門で変更や新たな事はないか把握する
- 他職種の事について知識や情報が乏しい



情報共有することは重要

(他職種と関連する施設基準がある)

施設基準管理委員会発足

➤ 2013年4月より毎月1回定例会

メンバー 管理部長
副院長兼看護部長
医事課長
リハビリテーション部科長
地域連携室主任

➤ 2023年7月 医事課スタッフ

施設基準委員会の活動内容

- 毎月の実績を確認し、問題点はないか把握する
- 診療報酬改定時、現状に変更はないか確認
- 新規届出を行う前に学習し、要件が適合しているか確認してから届出る
- 書類等の見直し
- 他職種、外部との情報共有 等

施設基準管理委員会の様子



施設基準管理士を目指した理由

「施設基準は、経営の要」である

医療事務に関する専門学校や資格を得る機会の場は多いが、施設基準に関する研修の機会を見つける事が出来ず、インターネットで探し続けた

施設基準管理士育成

2017年6月 やっとの思いで「施設基準管理士育成準備中」を発見(感動)して、すぐに問い合わせ

2018年1月 日本施設基準管理士協会設立

施設基準管理士を取得

2019年1月 第1回 施設基準管理士試験

全国合格者 371名

全国合格率 67.6%

※現在、当院の合格者は3名います

課題：勤務実績の管理

様式9の管理

会議や研修等は勤務時間から除算するものが多い



参加したかの確認に手間がかかる為、一覧表で管理を行っている

もう少し簡素化できないか？

課題：人員の確保

看護師、看護補助者の人員確保には苦勞している

- 長期休暇、退職者は、早期に把握しリリース出来るようにする（早めに段取りする）
- 今回の新型コロナウイルス感染症で休暇の職員が多い時は、入退院調整を行い、緊急以外の手術は延期する等対応する
（所属長会議、病床管理管理員会を活用）

入院基本料に係る施設基準

様式9のみでなく、平均在院日数、在宅復帰率
重症度、医療・看護必要度の実績も大切である



危ういと思う基準は、早めに対応しなければいけない
毎月の実績をクリアする事が安全である

そのためにも他職種との連携は重要である

(診療情報管理室からの情報提供)

まとめ

- 施設基準もチーム医療の一環である為、他職種と連携を行い安全な管理を行う
- 実績の予測を考慮し、対応策を早めに立案しておく
- 施設基準を学ぶ事の重要性を伝授する

看護部のキャッチフレーズ

「笑顔と優しさが一番」

心から接します

ご清聴ありがとうございました

